

JICA 研修員が能登の里山里海を学ぶ -環境・社会・経済の統合的向上を目指して-

国際協力機構北陸センター（JICA 北陸）では、「持続可能な自然資源管理による生物多様性保全と地域振興－SATOYAMA イニシアティブの推進」と題した研修コースを、2025年10月15日～10月31日の日程で実施しています。ガボン、ソロモン、フィジーの行政官6名が参加し、能登の里山里海の視察や関係者との意見交換を通じて、持続可能な自然資源管理について学びます。ぜひ取材していただけますと幸いです。なお、当日は逐次通訳（日本語⇄英語）が入ります。

【取材可能日】

日付	時間	研修場所	内容
10/27	9:30～ 11:30	石川県庁	講義:「能登の里山里海」の概要と、トキ放鳥に向けた取組から石川県における里山振興について学ぶ
	13:30～ 14:00	農事組合法人アグリスターオナガ	視察:トキ放鳥推進モデル地区である羽咋市南潟地区を視察し、環境整備等の取組について学ぶ
	14:00～ 15:00	羽咋農林事務所	討議:地域関係者と意見交換を行い、生物多様性保全と地域振興について理解を深める
10/28	10:00～ 12:00	金沢大学能登学舎	講義:能登里山里海 SDGs マイスタープログラムから自然共生社会づくりへの人材育成について学ぶ

本研修の実施は、一般社団法人 環境市民プラットフォームとやま（PEC とやま）および株式会社たがやすに委託しております。研修内容の詳細、当日の取材については下記までご連絡ください。

【本件に関する問い合わせ先】

◆JICA 研修員受入事業について JICA 北陸 竹田 美理 TEL : 076-233-5931 e-mail : Takeda.Misato@jica.go.jp	◆当日の取材について PEC とやま 堺 TEL : 090-2745-2068 e-mail : sakai@pectoyama.org
---	--